

# 北陸新幹線レポート 《第10号》

## ～響くつち音、広がる未来～

令和2年6月22日発行

令和5年春に敦賀まで開業予定の北陸新幹線。現在、沿線では工事が着々と進められています。本レポートでは、県民のみなさんに100年に1度のプロジェクトである新幹線事業を見て、感じていただけるよう、今しか見ることができない工事の状況をはじめ、北陸新幹線に関する様々な情報を随時提供していきます。

### 「九頭竜川橋りょう」が先頭を切って竣工！

県内区間で最長（延長414m）の橋りょうで、**全国初の新幹線と道路（県道福井森田丸岡線）の一体橋**である「九頭竜川橋りょう」が、5年にわたる工事を終え、3月2日に竣工しました。

平成21年2月に完成した福井駅部を除き、**県内工事区間で最初の竣工**となり、これを皮切りに、**土木工事は今年度内に概ね竣工**していきます。

なお、九頭竜川橋りょうの両側を走る県道橋（仮称：新九頭竜橋）は工事が続けられており、令和4年度中に完成する予定です。

竣工時(令和2年3月)



## 「竹田川橋りょう」、「日野川橋りょう」がつながりました

### 竹田川橋りょう

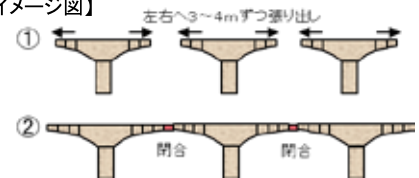
あわら市内をS字に蛇行して流れる竹田川に架かる、第1から第3竹田川橋りょうの橋桁が、2月6日につながりました。

中でも、「第2竹田川橋りょう」（延長311m）は、九頭竜川橋りょうに次ぐ県内2番目の長さの橋りょうです。

竹田川橋りょうは、九頭竜川橋りょうと同様、「張り出し工法」(\*)を用いてつくられました。

(\*)「張り出し工法」とは、橋脚を起点に、橋桁を「やじろべえ」のように3～4mずつ左右のバランスを取りながら張り出していき、それぞれの橋脚から伸びた橋げた同士をつないでつくる工法です。

【施エイメージ図】



### 日野川橋りょう

越前市と南越前町の境界をまたぐ県内3番目の長さの「日野川橋りょう」（延長310m）も、4月24日につながりました。

福井市の九頭竜川橋りょう、あわら市の竹田川橋りょうと同様に「張り出し工法」を用いてつくられました。



## レールの敷設工事が始まりました

4月7日、福井市寺前町の福井高柳高架橋で、県内のレール敷設工事の開始を告げるレール発進が、建設主体の鉄道・運輸機構により行われました。

県内区間では、1本25mのレールを13,300本使用。継ぎ目を少なくして騒音を減らすため、数kmから約30kmの長さに溶接します。レールの敷設は、令和3年度内に概ね完了する予定です。



## 鉄道工事初のフルプレキャスト工法が採用されています

福井市の開発町から宝永1丁目にまたがる福井開発高架橋工区にある、JR北陸本線とえちぜん鉄道に挟まれたエリアでは、**鉄道工事では初となるフルプレキャスト工法によるラーメン高架橋**がつくられています。

この工法では、工場で製作された部材を現地で組み立てるため、現地で柱や梁等を打設する従来の工法と比べ工期を短縮することができます。



## 鉄道建設所の紹介(第3回) 福井鉄道建設所

佳境を迎えている高架橋やトンネルなどの土木工事。県内では鉄道・運輸機構の4つの建設所がエリアを分けて工事を担っています。

このコーナーでは、4回にわたり、各鉄道建設所が所管する工事の概要を紹介します。

### 福井鉄道建設所

所在地：福井市大手2丁目2番60号  
☎0776-26-1080

#### 【所管】

区 域：福井市栗森町～福井市二上町  
工区数：10工区（トンネル1、明かり部7、上部工他2）

福井鉄道建設所は、坂井・福井市境から福井・鯖江市境に至る約16kmを所管しています。

ほとんどが高架橋や橋りょうで、駅舎として福井駅が設置されます。

#### 【主な工区】

##### 足羽川橋りょう他（延長1,427m）

平成21年に先行して完成した800m区間を除く、一級河川足羽川に架かる足羽川橋りょうとその前後の高架橋からなる工区です。

足羽川橋りょうは、橋桁の架設工事が完了し、駅部の高架橋では、ホーム桁の施工を行っています。

##### 福井高柳高架橋他（延長2,615m）

福井市の中藤新保町から開発町に至る高架橋の工区です。

国道416号など大きな道路をまたぐ区間は、「押し出し工法」という工法を使って橋桁を架けました。

高架橋は、既に工区全体にわたって繋がっており、現在は、高架下の排水設備等の工事を行っています。



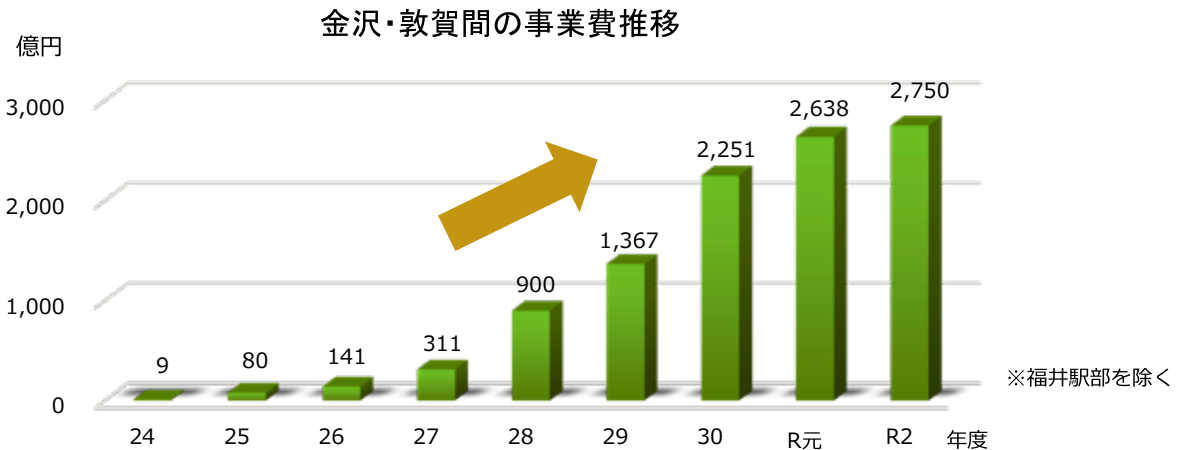
# 金沢・敦賀間の令和2年度事業費は、過去最大の2,750億円！

国の令和2年度当初予算において、北陸新幹線（金沢・敦賀間）の事業費として、**過去最大の2,750億円**が計上され、令和5年春の開業に向けて**事業費のピーク**を迎えました。

このうち、**福井県分は1,843億円**となり、こちらも**過去最大**となっています。

今年度は、トンネルや高架橋、橋りょうなどの土木工事に加え、レール敷設などの設備工事や駅舎の建築工事が本格化します。

また、北陸新幹線（敦賀・新大阪間）についても、環境アセスメント等の費用として12.6億円が計上されました。



## 南越(仮称)駅周辺のまちづくり～伝統・文化を未来につなぐ癒しと交流の空間～

南越(仮称)駅は県内唯一の新駅であり、北陸自動車道武生ICや国道8号に近接する広域交通の結節点という地理的特性を活かし、丹南地域の交流促進の起点となるよう整備を進めています。



駅西側には「コウノトリの翼に包まれる、人・食・文化が集う、交流の拠点『南越の翼』」をコンセプトとした「道の駅」を整備し、観光案内所や物産販売所、飲食施設などを設けます。

駅東側には、新幹線利用者や高速バス利用者のためのパーク＆ライド駐車場を整備します。



また、越前市では、広大な農地が広がる南越(仮称)駅周辺の地域のポテンシャルを活かすため、南越駅周辺まちづくり計画を策定し、「**地域特性を活かした未来都市の創造**」をテーマに中長期を見据えたまちづくりを進めています。

発行：福井県地域戦略部新幹線建設推進課  
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1  
TEL：0776-20-0298

Email: shinkansen@pref.fukui.lg.jp

写真提供：独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構

建設現場の定点写真をホームページで公開中！



福井県 新幹線工事

検索